



watari

うつ病体験を語る

参加費無料

～私らしいステップを～

日時 平成22年 9月11日[土] 13:30～16:00
(13:00開場)

会場 ウェルとぼた 中ホール (戸畑区汐井町1番6号)

- 対象: どなたでも参加できます
- 定員: 300名(※事前申込要・応募者多数の場合は抽選)
- 申込方法: 裏面の申込書を郵送またはFAXで送付するか、はがきに必要事項を記載して郵送ください。

Message

「うつの時代」と言われる現代、一生のうちに約15人に1人がうつ病になると言われています。うつ病の本人、家族や同僚などの周囲の人など、どのように対応したらよいのか悩んでいる人も多いのではないのでしょうか？

うつ病を経験した人や精神科医の話を聞くことで、うつ病について正しく理解し、うつ病の本人だけでなくその周囲の人も、自分らしく、できるだけ快適に生きることができるよういっしょに考えてみましょう。

プログラム

13:30 開会・あいさつ

13:50 講演「watari うつ病体験を語る
～私らしいステップを～」

講師: 映画「Shall we ダンス？」芸術監督・振付家
watari(わたり)さん

15:15 トークセッション

「かけがえのないあなたのために、
知ってほしいうつ病のこと」

出演者

映画「Shall we ダンス？」芸術監督・振付家

watari(わたり)さん

有吉祐睡眠クリニック 院長(精神科医)

有吉 祐さん

コーディネーター 大野城まどかびあ 館長

林田 スマさん

講演会講師



振付家

watariさん

東京大学教育学部健康教育学科卒。健康教育学士。

記者を経て、振付家・演出家に転身。

映画「Shall we ダンス？」では、芸術監督として、ダンス関係のすべての振付・演出・出演者全員のダンス指導を担当する。母親の突然の自殺から自責の念に駆られ、「うつ病」になり、自ら経営していた会社の倒産、自己破産をし、自らも自殺を試みたが命を取り留め、5年間の闘病生活に入る。その後、自身のうつ病の経験を綴った闘病記「リセット(健康ジャーナル社・刊:watari著)」を出版し社会復帰を果たす。現在は、心理カウンセラー・音楽療法士・ダンスセラピストとして、全国各地で精力的に講演活動を行っている。



コーディネーター 大野城まどかびあ 館長

林田 スマさん

元RKBアナウンサー。

専業主婦を経て、フリーとしてアナウンサーの仕事に復帰。筑紫女学園大学非常勤講師。04年3月、九州大学大学院人間環境学府修士課程修了。その他、テレビ、ラジオの番組、講演会、シンポジウムなど多岐にわたって活躍中。

【主催】北九州市

【後援】福岡県警察・福岡労働局・福岡県弁護士会北九州部会・法テラス北九州・社団法人北九州市医師会・福岡県精神科病院協会北九州ブロック・福岡県精神神経科診療所協会・福岡県地域精神保健北九州ブロック協議会・福岡県臨床心理士会・学校法人産業医科大学・北九州商工会議所・社団法人北九州中小企業経営者協会・社会福祉法人北九州いのちの電話・リメンバー福岡自死遺族の集い・北九州ホームレス支援機構・社会福祉法人北九州市社会福祉協議会・北九州市民生委員児童委員協議会・西南女学院大学・北九州市障害福祉団体連絡協議会・北九州地区精神保健福祉士協会・社団法人北九州市障害福祉ボランティア協会(順不同)

問い合わせ先 北九州市立精神保健福祉センター ☎093-522-8729 FAX093-522-8776

リサイクル適任(A) 印刷検査番号 1010064D

watari うつ病体験を語る

～私らしいステップを～



参加申込書

【申込方法】申込書を郵送またはFAXで送付いただくか、下記の項目を記載したはがきを送付ください。

【申込先】〒802-8560 北九州市小倉北区馬借一丁目7番1号 北九州市立精神保健福祉センター
FAX.093-522-8776

【申込書】申込書(またははがき)1枚で5名までお申込みができます。

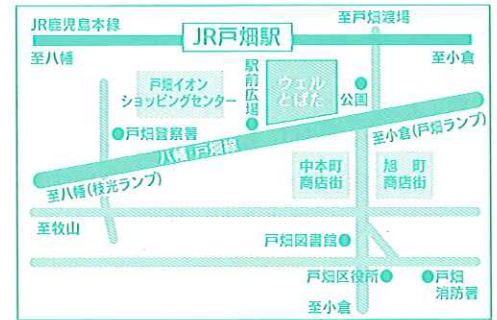
参加者数	名	代表者氏名	
代表者の電話番号		代表者の住所	(〒 -)

※応募者多数の場合は抽選になります。
※抽選に落選した場合のみ、連絡いたします。参加可能な場合は、参加証の発行や連絡は行いません。
※ご記入いただいた個人情報は、講演会の申込手続きのみに使用します。

【締切】8月31日(火)必着

交通アクセス

- JRで来られる方…JR鹿児島本線「戸畑駅」南口から徒歩1分。
- バスで来られる方…
 - ・市営バス「戸畑駅」行き「戸畑駅」で下車。バス停より徒歩1分。
 - ・西鉄バス「戸畑渡場」または「戸畑駅」行き「戸畑駅」で下車。バス停より徒歩1分。
- 車で来られる方…
 - ・北九州都市高速で来られる方は、「戸畑」ランプから約3分。
 - ・八幡方面からは「枝光」ランプから約5分。



会場 **ウェルとばた 3階 中ホール** 北九州市戸畑区汐井町1-6

なぜ、いま自殺対策が必要なのか？

我が国の自殺者数は、平成10年以降12年続けて年間3万人を超え、交通事故死者数の6倍にも及ぶ世界の先進国の中でも非常に高い水準で推移しています。

北九州市でも、年間300人近くの方が自殺でその命を落と

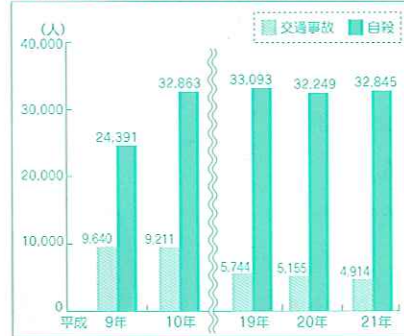
されており、全国的にみても決して少ない数ではありません。現下の経済・雇用情勢では、さらなる自殺者の増加が危惧され、地域における自殺対策の緊急な強化が求められています。

うつ病と自殺

自殺に至る人の多くがうつ病などの精神疾患を発症していると言われていますが、適切な治療により、自殺を防ぐことも可能です。また、身近な人が気づき、精神科医などの専門家への相談をすすめることも予防につながります。

自殺とは、個人の自由な意思や選択の結果と思われるがちですが、実際にはさまざまな要因が複雑に関係して、心理的に「追い込まれた末の死」と言えます。自殺は、社会全体で考え、取り組んでいかなければならない大きな問題なのです。

■自殺者数と交通事故死者数の比較[全国]



■自殺者・自殺死亡率の推移[北九州市]



ひとりで悩まず相談しましょう【自殺予防こころの相談電話】

☎093-522-0874 [月～金 10:00～16:00(祝休日・年末年始は除く)] ※9/6(月)～9/10(金)は9:00～21:00に延長します
(九州・沖縄・山口一斉電話相談実施のため)